



久 留 米 大 学

御 井 図 書 館 ニ ュ ー ス

No.117 2024 年 12 月 1 日 発 行

私の居場所

外国語教育研究所長 島村 恭輔

正直なところ私は集団というものが小さい頃からずっと苦手でした。とは言っても人間嫌いとかではなく、友達と一緒に遊ぶこともそれなりに楽しかったのですが、長く他人と一緒にいると気疲れしてしまうのです。小学生時代、そのような時に見つけた自分の居場所が図書館でした。図書館に行きさえすれば、面白そうな本がたくさんあり、時間を忘れて好きな本を読むことができました。一息つける場所として学校の図書館の存在がどれほどありがたかったかわかりません。

大学や大学院に入ると図書館の規模は大きくなり、本を読む場所というよりも資料を探したり、文献を読んだり、レポートや論文を書く作業をする場が変わっていきました。しかし、どのキャンパスであっても私にとっての好きな場所であることには変わりありません。文献や資料を探して、しんとした静かな書庫を探し回るのはちょっとした宝探しのようなものです。少しかびた匂いのする古い本や学術雑誌の棚を抜けながらお目当てのものを発見していく体験は今でも楽しいものです。

特に印象に残っている図書館は大学院時代のハワイ大学の図書館です。ここには、アジアからの本や雑誌のコレクションの大きな書庫があり、中でも東アジアのものはかなり充実していました。アメリカの大学や大学院では、授業を受けるために大量の文献を読んで参加する必要があり、英語を読むスピードが遅い私は、どれほど時間をかけても読みこなせずにとて苦勞しました。アジアコレクションの日本語の蔵書は、そのような私にとっての駆け込み寺のような存在だったのです。英文ばかりを山のように読んで半ば麻痺したような頭の中に、日本語の本や雑誌はストレートに心に飛び込んでくるのです。言葉が染み透るように入ってくる快感は至福のひとときでした。ここで数か月遅れの雑誌をはじめ、漱石、樋口一葉、幸田文、果ては現代語訳を交えた近松や枕草子などの古典まで読んで母語を直接理解できるありがたさや、日本語の美しさを再認識しました。ひっそりとしたアジアコレクションの中で、普段のストレスや葛藤は静かにリセットされて、また英語と格闘する現実の世界に戻っていける力を与えてくれたように思います。

どのような環境であれ、自分の居場所が見つければ多少きつい状況に置かれても、そこで落ち着いて本来の自分を取り戻せるチャンスとなるでしょう。私の場合はそれが図書館で、学生時代から本当に長い付き合いになりました。必ずしも自分の居場所が図書館である必要はないのですが、これまであまり縁がなかった人はぜひ図書館を候補の一つに入れてみてください。そこは誰にも邪魔をされることのない自分だけの空間を保つことができる場所なのですから。

涼しくなり過ごしやすくなった今、読書始めませんか？

商学部商学科 3 年 村岡 莉沙

人が読書を始めるきっかけは様々だと思うが、私が読書を始めたきっかけは、将来映画配給会社で働きたいという目標からである。映画配給の仕事に就くと、企画書を提出する機会があり、自分のアイデアが映画化されることがあるそうだ。近年、小説を原作とした映画が多いため、小説の知識を持つことは、自身のアピールとなり、夢に近づけると考えた。このことがきっかけで、多様なジャンルの本を読むようになり、読書に夢中になっていった。

私は、特にミステリー小説にハマっており、そのなかでも、最近読んだタ木春央の『方舟』が格別に面白いと感じた。小説の謳い文句として、よく使われる「どんでん返し」という事前の情報があっても関わらず、最後には思わず驚かされる展開だった。どれだけ注意深く読み進めていっても、良い意味で裏切られるエンドは、多くの人の度肝を抜くことだろう。ミステリー小説が好きな人は、ぜひ一度読んでみてほしい。

私が、『方舟』という素晴らしい小説に出会ったきっかけは、YouTube で『けんご小説紹介』のショート動画を見たことである。彼は、小説の内容を、短い時間の中で、表情や抑揚をつけた話し方で、面白く端的に紹介している。彼のショート動画を見ていると、次々に読みたい本が増えていく。今、読書に関心がないという人でも、必ず興味をそそられる小説に出会えるだろう。過ごしやすい季節になった今だからこそ、『けんご小説紹介』の動画を見て、読書に興味を持ってもらいたい。

最後に、読書の楽しみ方を 3 つ紹介して終わろうと思う。1 つめは、自分の気分や状況に合わせた小説を選ぶことだ。例えば、疲れた時には心が和むような物語を、刺激が欲しい時にはサスペンスやミステリー作品を選択する。小説の中には、自分の気持ちを理解してくれるような言葉が散りばめられていることも多く、作品を通じて「良き理解者」に出会えたような気持ちになることができる。2 つめは、小説の登場人物を、芸能人などの実在する人物に当てはめながら読むことである。実際にはありえない配役でも、自分で想像することができ、好きな世界観を自由に作り上げることができる。3 つめは、映画化されている作品と原作を、同時進行で、比較しながら読むことである。作品によっては、原作と映画の内容が変わっていたり、登場人物の人物像が違っていたり、オリジナルのキャラクターが登場したりする。このような異なる点を見つけることで、作品の新たな魅力や解釈の違いを楽しむことができる。

読書は、心の豊かさや知識、教養を身につける。私も、残り短くなってきた大学生活で、できるだけたくさんの本を読み、知的でクリエイティブな人間へと成長したい。



2025 年 購入中止・変更雑誌一覧

■ 購入中止

誌名	出版者
AEA papers and proceedings	American Economic Association
Annual review of sociology	Annual Reviews
Arbeit und Recht : Zeitschrift für Arbeitsrechtspraxis	Bund-Verlag, 1953-
Auditory perception & cognition	Routledge, Taylor & Francis Group
Business & professional ethics journal	Human Dimensions Center, Rensselaer Polytechnic Institute
Business ethics quarterly : the journal of the Society for Business Ethics	Philosophy Documentation Center
Capital & class	Conference of Socialist Economists
Comparative sociology	Brill Academic Publishers
Die Zeit : Wochenzeitung für Politik, Wirtschaft, Handel und Kultur	Zeitverlag,
Entscheidungen des Bundesverwaltungsgerichts	Carl Heymanns Verlag KG
Environment and planning. C, Politics and space	Sage Publications
gekkle	天空, 2018-
Harvard civil rights-civil liberties law review	Harvard Civil Rights Committee, etc.
Human relations	Tavistock Publications
IE レビュー : official publication of the Japan Institute of Industrial Engineering	日本インダストリアル・エンジニアリング協会
The international journal of cultural policy : CP	Harwood Academic Publishers
International journal of sociology	[s.n.]
Journal of humanistic psychology	Journal of Humanistic Psychology
Journal of institutional and theoretical economics	J.C.B. Mohr
The Journal of social welfare & family law	Sweet & Maxwell
Journal of teaching in travel & tourism	Haworth Hospitality Press
Language variation and change	Cambridge University Press
The London review of books	NYREV Inc

2025 年 購入中止・変更雑誌一覧

■ 購入中止

誌名	出版者
Mac fan	毎日コミュニケーションズ
Management science : application and theory	Institute of Management Sciences
MLN : modern language notes	Johns Hopkins University Press
National geographic	National Geographic Society
National institute economic review	National Institute of Economic and Social Research
New England quarterly : a historical review of New England life and letters	New England Quarterly
The New York review of books	New York Review
Perspectives on politics	Cambridge University Press for the American Political Science Association
PHP. 増刊号	PHP 研究所
Pragmatics : quarterly publication of the International Pragmatics Association	International Pragmatics Association
The quality management journal	American Society for Quality Control
Railway age	New York
Review of educational research	American Educational Research Association.
Social psychology quarterly	American Sociological Association
Social sciences in China	Social Science Pub. House of China
Tarzan	マガジンハウス
Textile history	David & Chales
官公庁環境専門資料	公害研究対策センター
人権と部落問題	部落問題研究所
人民法院報 [新聞]	
宣伝会議	久保田宣伝研究所

2025 年 購入中止・変更雑誌一覧

■ 購入中止

誌名	出版者
ソシオロゴス	東京大学大学院社会学研究科社会学 A コース自治会
中國古典研究	早稲田大學中國古典研究會
日経ヘルスケア 21：医療・介護の経営情報	日経 BP 社
日本貿易学会誌	日本貿易学会
福祉社会学研究	東信堂
別冊日経サイエンス 日本語版	日経サイエンス
流通情報	流通経済研究所
理論と方法	数理社会学会/ハーベスト社（発売）
Area development and policy	Routledge, Taylor & Francis
Regional studies policy impact books	Routledge, Taylor & Francis Group
Spatial economic analysis	Routledge

■ 休刊・廃刊等

誌名	出版者
Cost management	Warren, Gorham & Lamont
會計	森山書店
社会政策	社会政策学会本部/ミネルヴァ書房（発売）
新沖縄フォーラムケーシ風	新沖縄フォーラム刊行会議
地域開発	日本地域開発センター
法令全書	内閣官報局

■ 冊子体廃止→無料またはデータベースで閲覧可能

誌名	出版者
European journal of international security : EJIS	Cambridge University Press
International review of social history	Royal Vangorcum
Journal of linguistics	Cambridge University Press
社会言語科学	社会言語科学会

2025 年 購入中止・変更雑誌一覧

■ 冊子体廃止→電子ジャーナルへ変更

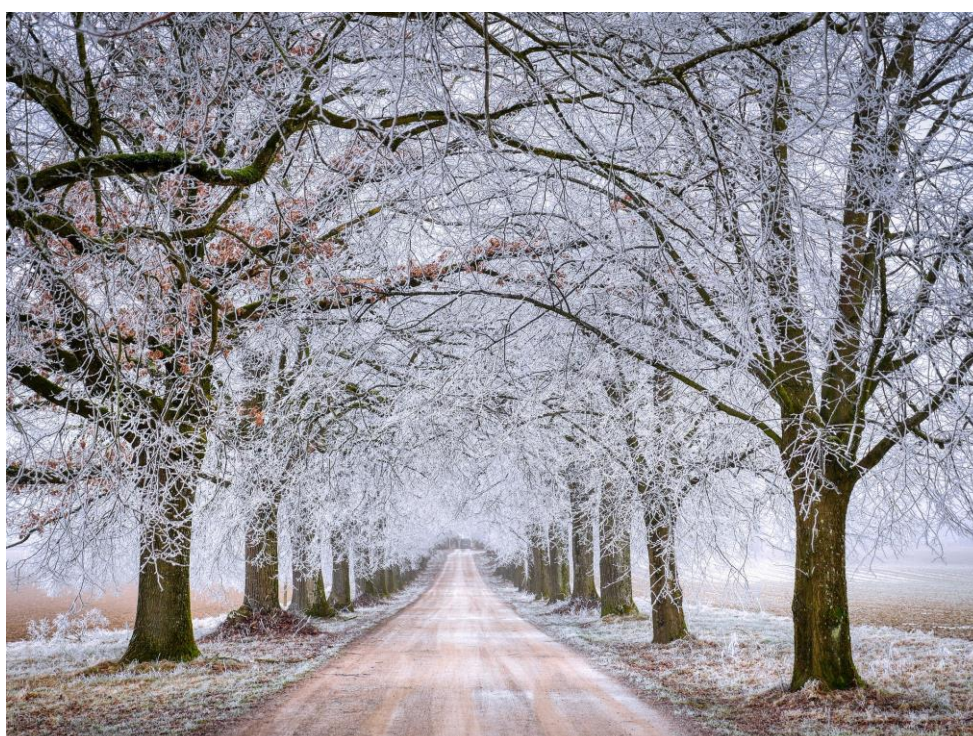
誌名	出版者
American economic journal. Applied economics	American Economic Association
American economic journal. Economic policy	American Economic Association
American economic journal. Macroeconomics	American Economic Association
American economic journal. Microeconomics	American Economic Association
The American economic review	American Economic Association
The American economic review. Insights	American Economic Association
Culture and organization	Routledge
Euromoney : the journal of the international money and bond markets	Euromoney Publications
Journal of economic literature	American Economic Association
The Journal of economic perspectives : a journal of the American Economic Association	American Economic Association
Journal of financial and quantitative analysis	University of Washington Graduate School of Business Administration and the Western Financial Association



2025 年 購入中止・変更雑誌一覧

■ Academic OneFile へ切替え

誌名	出版者
American journal of international law	Published for the American Society of International Law by Baker, Voorhis
The CPA journal	New York State Society of Certified Public Accountants
Foreign affairs : an American quarterly review	Council on Foreign Relations
Harvard law review	Harvard Law Review Pub. Association
IMF economic review	International Monetary Fund
The journal of criminal law & criminology	Williams & Wilkins
Journal of Southeast Asian economies	Institute of Southeast Asian Studies
Journal of Southeast Asian studies	McGraw-Hill far Eastern Publishers
Michigan law review	University of Michigan. Dept. of Law
New York Times book review	New York Times
Stanford law review	Leland Stanford Junior University
Yale law journal	Yale Law Journal



中学生による「職場体験学習」が行われました！

9月に屏水中学校・城南中学校の生徒さん4名を受入れ、御井図書館での職場体験学習が行われました。

カウンター業務や図書の整理・排架などの他、POP作成やボードゲームも体験しました。

終了後に以下のような感想を寄せていただきました。

大変だったこと

- * カウンター業務が慣れるまで難しかった。
- * 新しい本の登録作業が難しかった。
- * 本を探したり、棚に戻す作業は時間もかかり、頭をたくさん使うので大変だと思った。
- * 排架期間を過ぎた新聞をまとめることは、力も必要だった。



楽しかったこと

- * 普段見ないような種類の本をたくさん見ることができたこと。
- * 新聞を綴じたり、本のラベルを作成する作業はなかなかできない経験で楽しめた。
- * 職員と一緒にボードゲームをしたことが楽しかった。
- * 本の装備をしたこと。



全体の感想・意見

- * 初めての職場体験で、最初は不安や緊張があったが、優しく声をかけてくれ明るく接してくださったので、とても気持ちになりました。難しい作業もあったが、どの作業も楽しかったです。
- * 自分たちが体験した仕事の数十倍もの仕事量を毎日こなされていると考え、
「すごい！」の一言です。
- * この図書館の職員さんは、利用者のために様々な工夫をされており、利用者を第一に考えているところがとても素敵だなと感じました。また、頭も体力も使う職員の仕事は大変だと思いました。
- * 図書館の広さと、本の多さに最初は驚きました。職場の雰囲気がとても良く、仕事内容も細かく説明してくださり、ありがとうございました。



後期も「選書ツアー」「Web 選書」を実施しました！

御井図書館では毎年、学部生を対象に、店頭で実際に手に取って選ぶ「選書ツアー」と、Web 選書支援システムを利用した「Web 選書」を実施しています。今回は選書ツアーを10月19日（土）にジュンク堂書店福岡店で、また Web 選書を10月28日（月）～11月17日（日）で開催しました。

選書ツアーには、交通費の補助額が増え参加しやすくなり、16名の学生たちが学部や学年を超えた交流を持つことができました。

選書され購入した本は、1階の選書ツアーコーナーへ排架しています。どうぞご利用ください！

☆☆☆。☆☆ 参加者の声 ☆☆☆。☆☆

大きな本屋さんで5万円分も好きな本を選んで良いというのは、非常に楽しかったです。また、周りの人が選んでいる本のジャンルがそれぞれ異なっており、面白かったです。貴重な経験になりました。図書館に行くことが、より楽しみになりました。

毎回参加していますが、自由に本を選べるのはやはり魅力的です。また、今回は参加する学生が多く、普段関わりのない他学部、他学年の学生との交流ができたことが良かったです。

ゆっくり本屋を見ることが最近はあまりなかったので、その機会ができて良かったです。また今日発見できた面白そうな本も沢山あったので、読書意欲が湧きました。

こんなにたくさんの本を選ぶのは初めてだったので、どれを買えばいいのかすごく悩みました。購入した本が後輩の役に立つと嬉しいです。

学生生活最後の選書ツアーとなりました。これまで4回参加しましたが、思う存分躊躇いなく本を買える機会は中々ないので、貴重な経験となりました。また、毎回本との偶然の出会いがあり、楽しかったです！ これまでありがとうございました。

寄贈図書（学内関係者）

受入期間：2024 年 8 月 1 日～2024 年 10 月 31 日

寄贈者名	書名	著者名	出版者
神原 和宏	法思想史を読み解く：古典/現代からの接近 第2版	戒能通弘, 神原和宏, 鈴木康文著	法律文化社
児玉 昌己	ヨーロッパ統合とは何か：EU 政治研究余滴	児玉昌己著	芦書房

※寄贈者名：敬称略。本学教員著書は、図書館 1 階 寄贈図書コーナーに排架。

図書館からのお知らせ

【冬季休暇に伴う図書の長期貸出を実施します】

対象者：学部学生・科目等履修生（10冊まで）

対象期間：12月10日（火）～12月27日（金）

上記の期間に借りた図書の返却期限は一律1月14日（火）となります

【論文に使用する図書の長期貸出ができます】

対象者：学部学生・大学院生

貸出期間：卒業・修士・博士論文は最長で当該年度の2月15日まで

その他論文は締切日の翌々日まで

冊数：学部生 10 冊、大学院生 20 冊（※通常貸出との合計冊数）

手続：平日 9:00 から 17:00 までにカウンターに希望図書をお持ち下さい

手続に必要な書類をお渡しします

担当教員の許可（署名・印）が必要です

まずは、カウンターへご相談ください

編集・発行 久留米大学御井図書館

〒839-8502 福岡県久留米市御井町 1635

TEL：0942-44-4015 FAX:0942-43-0348

<https://milib.kurume-u.ac.jp/>